

公共下水道事業特別会計

平成28年度みやま市公共下水道事業特別会計決算に係る主要な施策の成果

平成28年6月に全面供用開始している上長田地区の公共下水道事業は、平成28年度末下水道への接続人口が772人となり、処理区域内人口834人で除した水洗化率は92.6%となっています。現在は、施設の維持管理を主に行っています。(接続戸数225戸、接続率77.9%)

また、矢部川流域下水道事業は、平成9年度より事業着手しています。平成26年度に流域関連公共下水道事業認可変更を行い、認可面積119.2ha、計画人口3,200人となっています。県事業の幹線管渠布設の進捗にあわせ平成28年度は、下庄地区の管渠布設工事を行いました。平成28年度末下水道への接続人口が1,218人となり、処理区域内人口2,022人で除した水洗化率は60.2%となっています。(接続戸数は、417戸、接続率56.2%です。)

平成28年度みやま市公共下水道事業特別会計の決算の状況及び主要な施策の成果は次のとおりです。

歳入決算額	686,836,542	円
歳出決算額	679,797,683	円
歳入歳出差引額	7,038,859	円
実質収支額	7,038,859	円

歳入総額は、686,836,542円であり、前年度より257,322,153円の増加となっています。

歳出総額は、679,797,683円であり、前年度より266,293,672円の増加となっています。

平成28年度 歳入歳出決算の状況

歳 入 (単位：円、%)				
予 算 科 目	決 算 額	構 成 比	内 訳	
			流域関連	上長田
1 分担金及び負担金	8,755,400	1.3	8,755,400	0
2 使用料及び手数料	33,973,398	4.9	21,258,398	12,715,000
3 国庫支出金	231,500,000	33.7	231,500,000	0
4 県支出金	0	0	0	0
5 繰入金	238,000,000	34.7	202,441,000	35,559,000
6 繰越金	16,010,378	2.3	16,010,378	0
7 諸収入	5,897,366	0.9	5,897,366	0
8 市債	152,700,000	22.2	152,700,000	0
歳 入 合 計	686,836,542	100.0	638,562,542	48,274,000

歳 出 (単位：円、%)				
予 算 科 目	決 算 額	構 成 比	内 訳	
			流域関連	上長田
1 総務費	16,171,456	2.4	8,923,456	7,248,000
2 下水道費	577,888,232	85.0	560,414,232	17,474,000
3 公債費	85,737,995	12.6	62,185,995	23,552,000
歳 出 合 計	679,797,683	100.0	631,523,683	48,274,000

前年度との比較

歳 入

(単位：円)

予 算 科 目	平成 2 8 年度決算額	平成 2 7 年度決算額	比 較
1 分担金及び負担金	8,755,400	2,195,100	6,560,300
2 使用料及び手数料	33,973,398	31,173,445	2,799,953
3 国庫支出金	231,500,000	122,000,000	109,500,000
4 県支出金	0	0	0
5 繰入金	238,000,000	189,333,000	48,667,000
6 繰越金	16,010,378	8,190,886	7,819,492
7 諸収入	5,897,366	1,621,958	4,275,408
8 市債	152,700,000	75,000,000	77,700,000
歳 入 合 計	686,836,542	429,514,389	257,322,153

歳 出

(単位：円)

予 算 科 目	平成 2 8 年度決算額	平成 2 7 年度決算額	比 較
1 総務費	16,171,456	4,742,440	11,429,016
2 下水道費	577,888,232	325,777,818	252,110,414
3 公債費	85,737,995	82,983,753	2,754,242
歳 出 合 計	679,797,683	413,504,011	266,293,672

歳 入

歳入予算科目別決算の状況は、次のとおりです。

分担金及び負担金

平成 2 8 年度の受益者負担金は、現年度分が 8, 6 2 5, 0 0 0 円、過年度分が 1 3 0, 4 0 0 円で総額が 8, 7 5 5, 4 0 0 円となっています。前年度との比較としましては、6, 5 6 0, 3 0 0 円の増加となっています。

使用料及び手数料

平成 2 8 年度の下水道使用料は、現年度分が 3 3, 4 6 6, 5 4 3 円、過年度分が 4 5 1, 4 5 5 円、指定工事店登録手数料等が 3 9, 0 0 0 円、督促手数料が 1 6, 4 0 0 円で総額が 3 3, 9 7 3, 3 9 8 円となっています。前年度との比較としましては、2, 7 9 9, 9 5 3 円の増加となっています。

国庫支出金

平成28年度の国庫補助金は、社会資本整備総合交付金で231,500,000円となっています。前年度との比較としましては、109,500,000円の増加となっています。

繰入金

平成28年度の繰入金は、公共下水道事業分が199,748,000円、流域下水道事業分繰入金が38,252,000円で総額238,000,000円となっています。

繰越金

平成28年度の繰越金は、16,010,378円となっています。前年度との比較としましては、7,819,492円の増加となっています。

諸収入

平成28年度の諸収入は、消費税還付金で5,897,366円となっています。

市債

平成28年度の地方債は、公共下水道事業分が149,600,000円、流域下水道事業分が3,100,000円で総額152,700,000円となっています。

歳 出

歳出予算科目別決算の状況は、次のとおりです。

総務費

総務費は、地方公営企業法適用業務委託料、経営戦略策定業務委託、水洗便所改造工事補助金、下水道維持補修工事費等が主な支出であり、16,171,456円となっています。

下水道費

下水道費は、上長田処理区能力検討業務委託料、下水道建設工事費、水道管移設負担金、処理場の維持管理費が主な支出で577,888,232円となっています。

平成28年度公共下水道事業の実施状況

● 公共下水道費

〔目的〕

下水道整備をすることにより、河川や水路の水質改善及び住民生活の環境改善を図ることを目的とするものです。

〔成果〕

社会資本整備総合交付金事業により下水道管渠を2,027.0m布設することが出来ました。

(1) 委託料

(単位:円)

業務名	委託料	主な業務内容
上長田処理能力検査業務委託	1,490,000	汚水処理能力検討
下水道設計積算システム保守点検委託	216,000	
計	1,706,400	

(2) 使用料及び賃借料

(単位:円)

業務名	賃借料	主な業務内容
下水道設計積算システムリース	187,920	システムリース

(3) 工事請負費

(単位:円)

工事名	工事箇所	工事費	主な工事内容
平成27年度(繰越)			
公共下水道管渠布設(2工区)工事	下庄字生竹	88,626,400	延長L=749.0m(補助事業) (残金)
公共下水道管渠布設(3工区)工事	下庄字栄町	91,347,480	延長L=463.8m(補助事業) (残金)
	小計	179,973,880	
平成28年度			
公共下水道管渠布設(1工区)工事	下庄字前開	117,525,600	延長L=209.7m(補助事業)
公共下水道管渠布設(2工区)工事	下庄字北方	100,845,000	延長L=328.8m(補助事業)
公共下水道管渠布設(3工区)工事	下庄字中飛岡	104,639,040	延長L=275.7m(補助事業)
公共下水道管渠布設工事	下庄字北原	4,775,760	延長L=57.5m
舗装改築工事	下庄	2,102,760	面積A=651.0㎡
公共柵新設工事	下庄、文広	972,000	柵設置3箇所
	小計	330,860,160	
計		510,834,040	

(4) 負担金補助及び交付金

(単位:円)

項 目	負担額	主な内容
水道管移設負担金	713,880	水道管移設負担金

下水処理場管理費

(5) 委託料

(単位:円)

業 務 名	委託料	主な業務内容
上長田浄化センター水質検査業務委託	907,200	流入水、放流水の水質検査及び汚泥の分析
上長田浄化センター維持管理委託	4,320,000	浄化センター維持管理、汚泥処分及び運搬等
マンホールポンプ維持管理委託	665,280	異常通報システム、流域関連マンホールポンプ維持管理
上長田浄化センター内樹木管理委託	69,300	場内の樹木剪定等
上長田浄化センター脱水汚泥処理業務	257,698	脱水汚泥処理
情報配信サービス業務委託	51,840	
計	6,271,318	

(6) 工事請負費

工 事 名	工事箇所	工事費	主な工事内容
電気計装設備取替工事	長田	864,000	動力制御盤内部品、発電機バッテリー取替
計		864,000	

● 流域下水道費

〔目 的〕

生活排水による水質汚染、水辺環境の悪化が問題となり、生活排水を適切に処理することを目的に平成9年度より福岡県が事業主体となり矢部川流域下水道事業で整備する汚水幹線や処理場等の負担金です。

〔成 果〕

次表のとおりです。

(7) 負担金補助及び交付金

(単位:円)

項 目	負担額	主な内容
矢部川流域下水道事業建設費負担金	3,710,028	処理場及び幹線管渠の建設負担金
矢部川流域下水道促進協議会負担金	431,600	矢部川流域下水道促進協議会負担金
矢部川流域下水道管理費負担金	20,144,732	矢部川流域下水道管理費負担金
計	24,286,360	

公債費

公債費は、起債償還元金が55,639,840円、起債償還利子等が30,098,155円で総額85,737,995円となっています。